

大船渡駅周辺地区土地区画整理事業 土地利用に関するアンケート調査結果について

大船渡駅周辺地区土地区画整理事業を進めるにあたり、事業予定区域内に土地を所有する方の現況と今後の土地利用意向等を把握するため、アンケート調査を実施しました。

9月12日現在の取りまとめ結果をお知らせします。

1. 調査の概要

(1) 目的

大船渡駅周辺地区土地区画整理事業を推進するにあたり、事業予定区域内の土地所有者の現況と今後の土地利用意向等を把握することを目的とする。

(2) 対象

事業予定区域内の土地所有者 589 件

(3) 実施時期

アンケート実施期間：平成 24 年 7 月 17 日（火）～8 月 20 日（月）

(4) 実施方法

個別郵送による。

2. 集計結果

調査対象者数(a)	589 件
アンケート回収数(b)	506 件
アンケート回収率(b/a)	85.9%

※回収数は9月12日現在

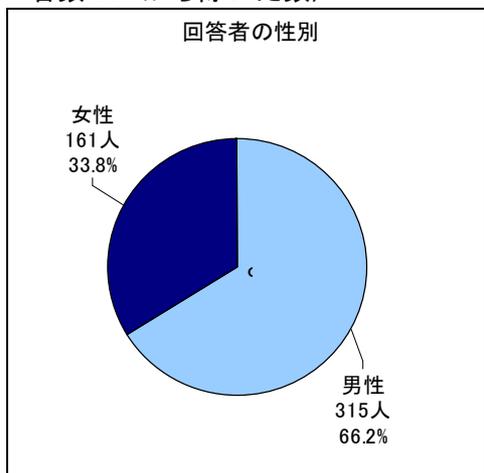
3. 算出している割合等についての留意事項

- (1) 掲載しているグラフは、実数、割合の順で表示している。
- (2) 本アンケート調査の集計で算出している割合は、ことわりがない限り、各設問での無回答もしくは回答する必要がないものを除いた数に対する割合を示している。
- (3) 割合は小数点以下2桁目を四捨五入しているため、合計は100%にならないこともある。

問1 アンケートを記入する方の基本情報

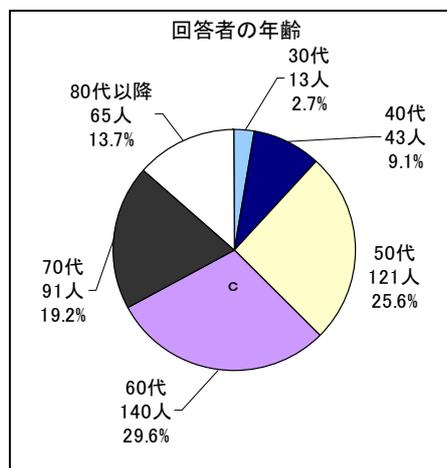
○回答者の性別

(母数 476 は無回答 3 と法人 27 を全回答者数 506 から除いた数)



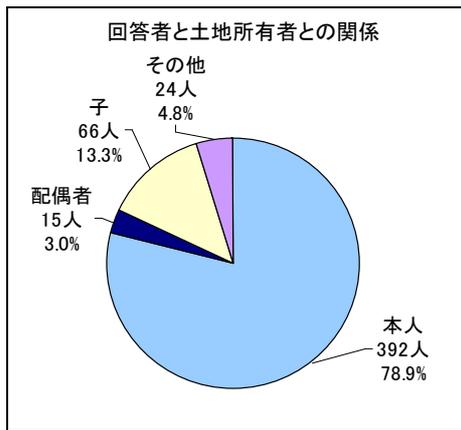
○回答者の年齢

(母数 473 は無回答 6 と法人 27 を全回答者数 506 から除いた数)



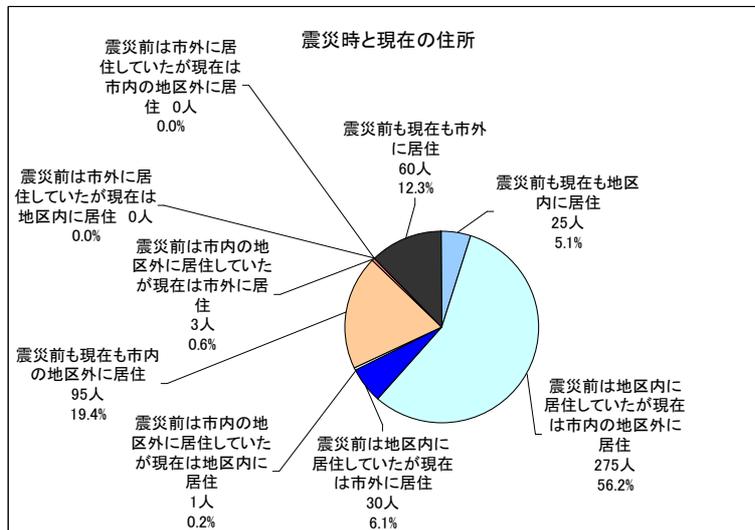
○回答者と土地所有者との関係

(母数 497 は無回答 9 を全回答者数 506 から除いた数)



- ・ 問 1 は回答者のお名前、性別、年齢、土地所有者との関係等を伺ったものである。
- ・ 回答者の 66.2% が男性である。
- ・ 年齢は 60 代が 29.6% と最も多く、次いで 50 代が 25.6% となっている。60 代以上の高齢の回答者が 62.5% を占めている。
- ・ 土地所有者本人からの回答が 78.9% を占める。

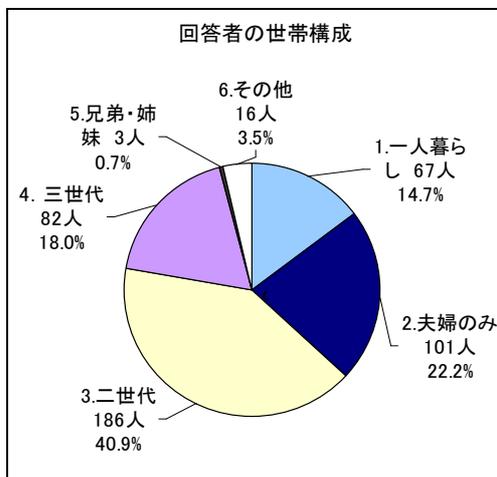
問 2 震災前の住所と現在の住所 (母数 489 は無回答 17 を全回答者数 506 から除いた数)



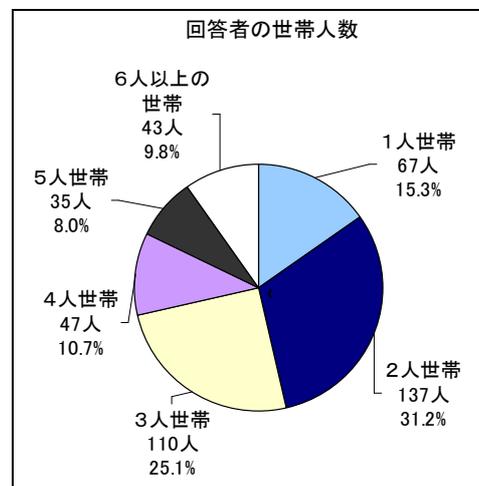
- ・ 問 2 は回答者の震災前の住所と現在の住所を伺ったものである。
- ・ 回答者の 56.2% が、震災前は地区内に居住していたが、現在は市内の地区外に居住している。

問 3 同居している世帯構成と人数

○世帯構成 (母数 455 は無回答 24 と法人 27 を全回答者数 506 から除いた数)

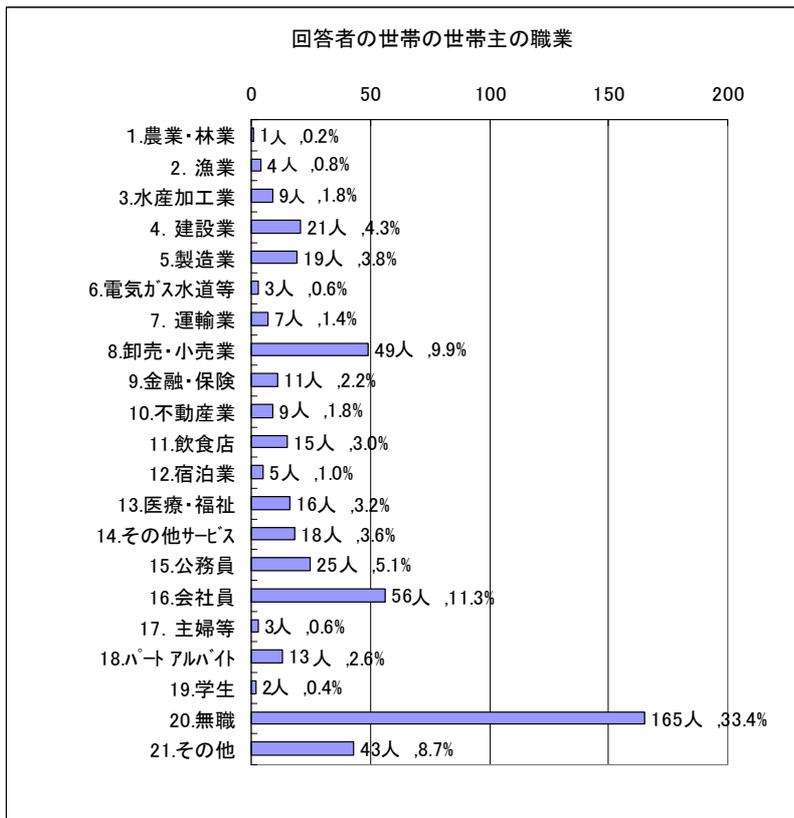


○世帯人数 (母数 439 は無回答 40 と法人 27 を全回答者数 506 から除いた数)



- ・ 問 3 は回答者が現在同居している世帯構成と人数を伺ったものである。
- ・ 回答者の 40.9% が「二世帯 (親と子)」居住である。
- ・ 1 ~ 2 人の少人数の世帯が 46.5% を占める。

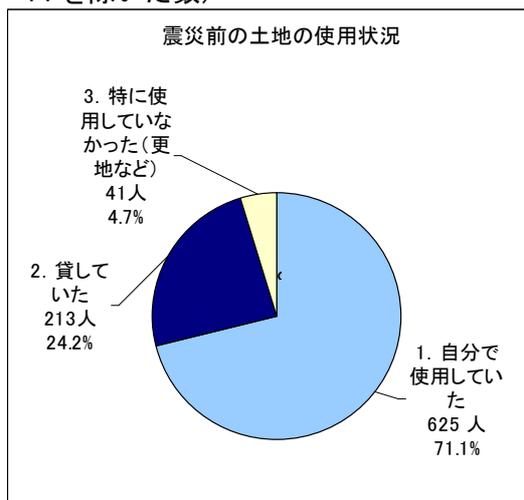
問4 世帯主（または現在の生計の担い手となっている方）の職業（母数 494 は無回答 12 を全回答数 506 から除いた数）



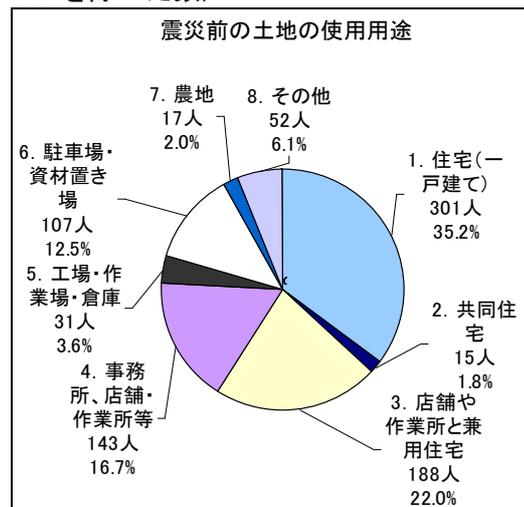
- ・ 問4は回答者が現在同居している世帯の世帯主の職業を伺ったものである。
- ・ 回答者の33.4%が「無職」と回答している。

問5 大船渡駅周辺に所有する土地の震災前と現在の状況

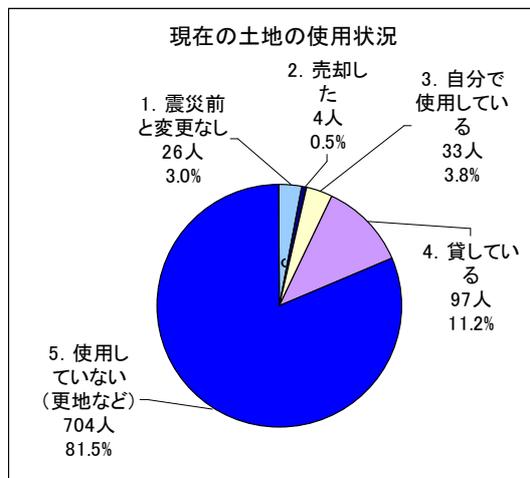
○震災前の土地の使用状況（母数 879 は全回答者が回答した筆の合計数 893 から無回答 14 を除いた数）



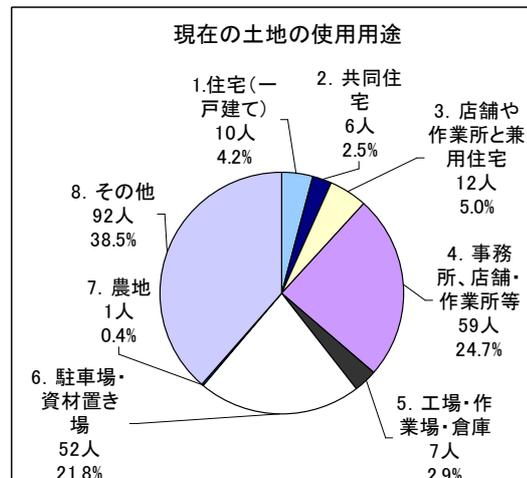
○震災前の土地の使用用途（母数 854 は全回答者が回答した筆の合計数 893 から無回答 39 を除いた数）



○現在の土地の使用状況（母数 864 は全回答者が回答した筆の合計数 893 から無回答 29 を除いた数）



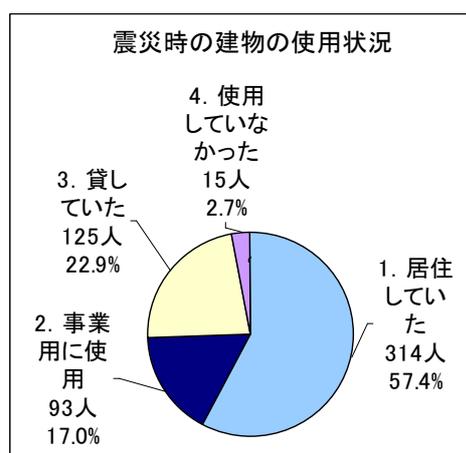
○現在の土地の使用用途（母数 239 は全回答者が回答した筆の合計数 893 から無回答 654 を除いた数）



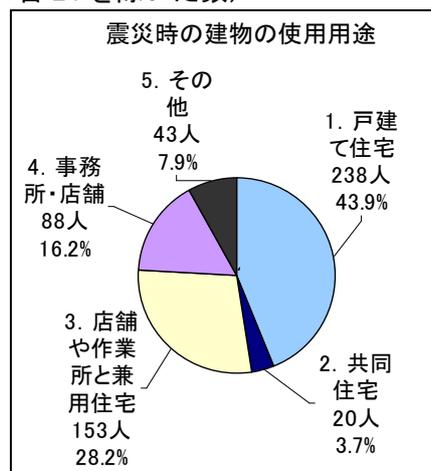
- ・ 問5は所有している土地の、震災前と現在の状況について伺ったものである。
- ・ 震災前は、「自分で使用していた」土地が71.1%、「貸していた」土地が24.2%となっている。
- ・ 震災前の土地の使用用途は、「住宅（一戸建て）」が35.2%、「店舗や作業所と兼用住宅」が22.0%となっている。
- ・ 現在は、更地など「使用していない」土地が81.5%を占める。
- ・ 現在の土地の使用用途は、「その他」が38.5%と最も多いが、使用していない土地が多いことに起因する。「事務所・店舗・作業所等」が24.7%、「駐車場・資材置き場」が21.8%となっている。

問6 大船渡駅周辺に所有する建物の震災前と現在の状況

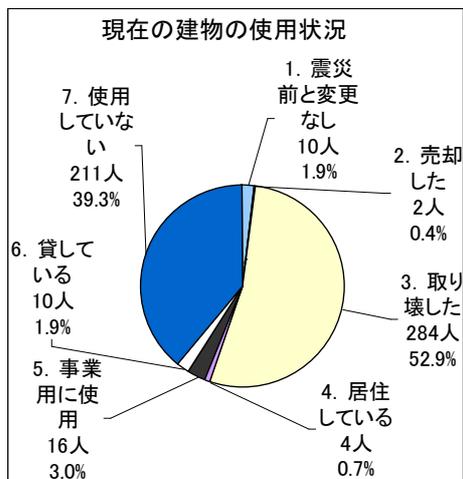
○震災前の建物の使用状況（母数 547 は全回答者が回答した建物の合計数 566 から無回答 19 を除いた数）



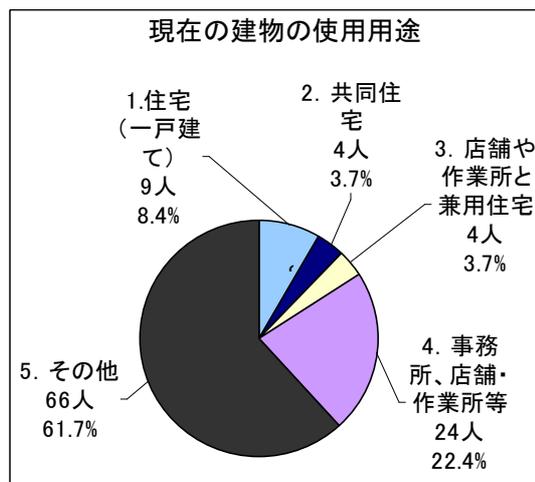
○震災前の建物の使用用途（母数 542 は全回答者が回答した建物の合計数 566 から無回答 24 を除いた数）



○現在の建物の使用状況（母数 537 は全回答者が回答した建物の合計数 566 から無回答 29 を除いた数）

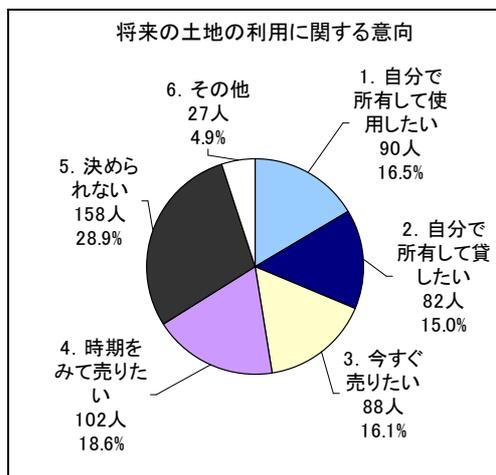


○現在の建物の使用用途（母数 107 は全回答者が回答した建物の合計数 566 から無回答 459 を除いた数）



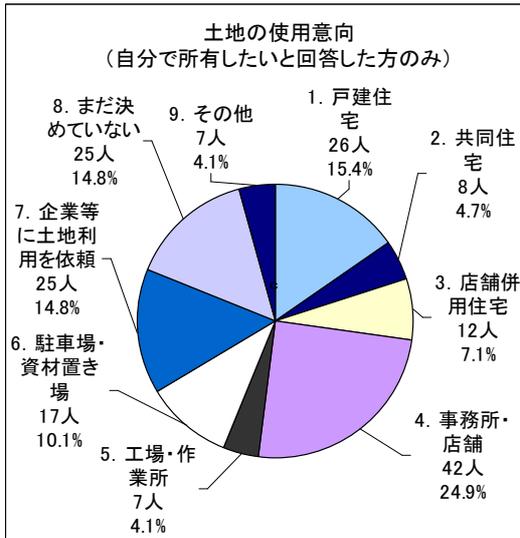
- ・ 問6は所有している建物の、震災前と現在の状況について伺ったものである。
- ・ 震災前は、「居住していた」建物が 57.4%、「貸していた」建物が 22.9%となっている。
- ・ 震災前の建物の用途は、「戸建て住宅」が 43.9%、「店舗や作業所と兼用住宅」が 28.2%となっている。
- ・ 現在は、建物を「取り壊した」（流失を含む）が 52.9%、「使用していない」が 39.3%を占める。
- ・ 現在の建物の使用用途は、「その他」が 61.7%と最も多いが、取り壊した建物が多いことに起因する。「事務所・店舗・作業所等」が 22.4%となっている。

問7（1）将来の土地利用に関する意向（複数回答）（母数 547 は回答数の合計値）



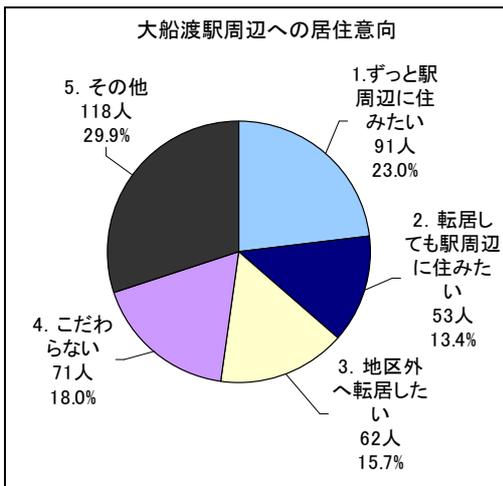
- ・ 問7（1）は所有している土地の将来の土地利用に関する意向を伺ったものである。
- ・ 「自分で所有して使用したい」、「自分で使用して貸したい」をあわせると、今後も自己所有を希望する割合は 31.5%となる。
- ・ 「今すぐ売りたい」、「時期をみて売りたい」をあわせると、売却を希望する割合は 34.7%となる。
- ・ 「決められない」も、28.9%となっている。

問7 (2) 自己所有希望者の土地の使用意向 (問7 (1) で1または2の回答者のみ・複数回答)
 (母数 169 は、問7 (1) で、自分で所有し使用したい、自分で所有し貸したいと回答した数 172 から無回答 3 を除いた数)



- 問7 (2) は、問7 (1) で、「土地を自分で所有して使用したい」、「自分で所有して貸したい」と回答した方について、土地の使用意向を伺ったものである。
- 「事務所・店舗」が 24.9%、次いで「戸建住宅」が 15.4%、「企業等に土地利用を依頼」、「まだ決めていない」が、それぞれ 14.8%となっている。

問8 大船渡駅周辺への居住意向 (母数 395 は無回答 111 を全回答者 506 から除いた数)

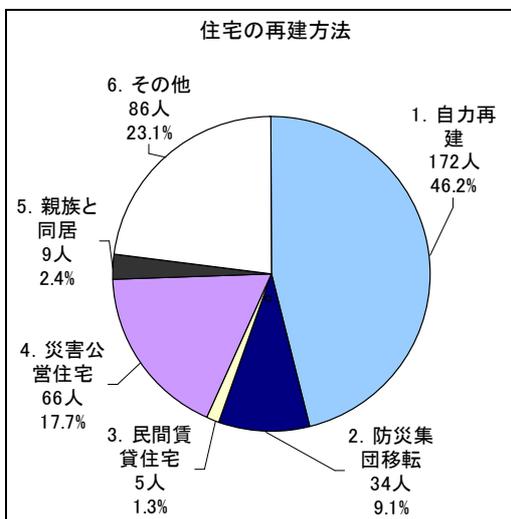


- 問8 は、大船渡駅周辺地区内での居住意向を伺ったものである。
- 「ずっと駅周辺に住みたい」、「転居しても駅周辺に住みたい」、を合わせると、地区内への居住意向は 36.4%となる。

< 「5. その他」の主な内容 >

- もともと地区外に住んでいる 42件
- 地区外で再建済み 29件
- わからない、決められない 10件
- 安全なところに住みたい 5件

問9 住宅の再建方法 (母数 372 は無回答 134 を全回答者 506 から除いた数)

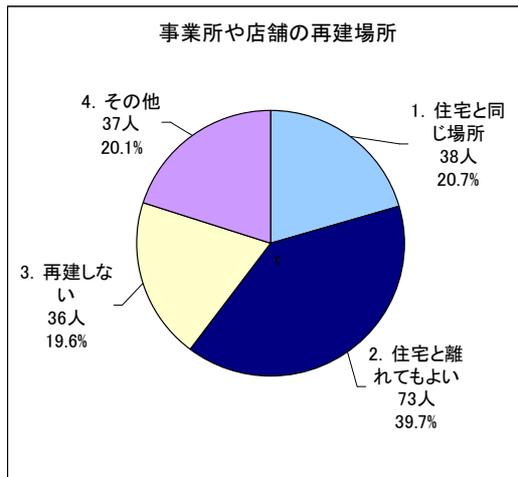


- 問9 は、住宅の再建方法についての意向を伺ったものである。
- 「自力再建」が 46.2%と最も多く、次いで「災害公営住宅」が 17.7%となっている。

< 「6. その他」の主な内容 >

- 地区外に住宅を確保している 35件
- わからない、迷っている 17件

問 1 0 事業所や店舗の再建場所（母数 184 は無回答 322 を全回答者 506 から除いた数）

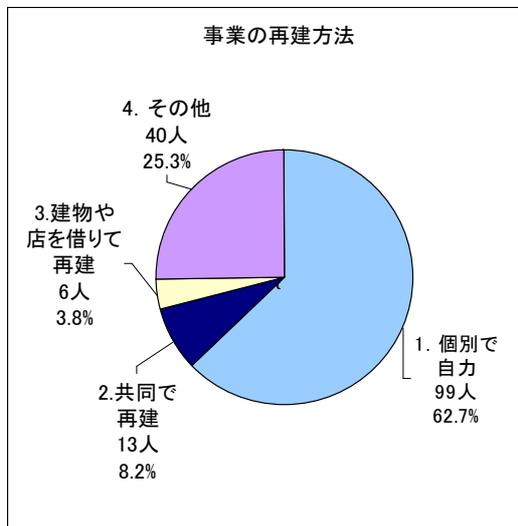


- ・ 問 1 0 は、事業所や店舗の再建場所についての意向を伺ったものである。
- ・ 「住宅と離れていてもよい」が 39.7%、「住宅と同じ場所」が 20.7%となっている。
- ・ 「再建しない」が 19.6%となっている。

< 「4. その他」の主な内容（全回答） >

- ・ すでに再建済み 14件
- ・ まだ決められない 7件
- ・ 売却を希望している 2件

問 1 1 事業の再建方法について（母数 158 は無回答 348 を全回答者 506 から除いた数）



- ・ 問 1 1 は、事業所や店舗の再建方法についての意向を伺ったものである。
- ・ 「個別で自力」が 62.7%となっている。

< 「4. その他」の主な内容 >

- ・ すでに再開済み 8件
- ・ まだ決められない 7件
- ・ 駅周辺で再開したい 4件
- ・ 土地を売却したい 3件
- ・ 再開しない 3件

問 1 2 大船渡駅周辺を将来どのようなまちにしていきたいか（自由記入）

- ・ 160名の方々から、大船渡駅周辺を将来どのようなまちにしていきたいかについて、ご意見をいただいた。
- ・ 問 1 2 の回答者の 55.6%にあたる 89名の方々から、商業業務の中心地として、賑わいあるまちづくりを進めてほしいという内容のご意見をいただいた。

土地区画整理事業に対するご意見（自由記入）

- ・ 191名の方々から、土地区画整理事業に対するご意見等をいただいた。

< 主なご意見の内容 >

- ・ 土地の買取について 34件
- ・ できるだけ早く進めてほしい 25件
- ・ 事業の実施、事業区域、減歩、換地、補償等に関するご意見 21件
- ・ 具体的な計画を提示してほしい 21件
- ・ 望ましいまちづくりについて 17件
- ・ 居住の制限や建築制限について 11件